

令和2年度 月別転入超過数の推移

関西広域連合 構成府県別転入超過数の推移（令和2年度）

表 1

（出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
滋賀県	対東京圏	-91	-22	-106	-54	-16	-37	-85	-11	13	-29	5	-647	-1,080
	対全国	768	24	-99	-486	252	82	123	105	6	-99	15	-380	311
京都府	対東京圏	-126	-202	-181	-35	-43	-113	-31	81	-34	-39	-92	-1,345	-2,160
	対全国	538	-528	-664	-213	-408	-475	-472	-38	-409	-272	-215	-613	-3,769
大阪府	対東京圏	-1,211	-179	-577	-122	24	-293	-330	-261	117	-201	-305	-3,885	-7,223
	対全国	2,008	686	888	1,036	1,034	584	32	206	24	215	-156	4,386	10,943
兵庫県	対東京圏	-805	-228	-357	-210	-162	-215	-111	-77	-48	-172	-137	-2,629	-5,151
	対全国	-1,368	-547	-562	-387	-630	-632	-24	-111	-215	-248	175	-1,486	-6,035
奈良県	対東京圏	-147	-82	-83	-104	-24	-15	-46	12	-24	2	-54	-472	-1,037
	対全国	-284	-204	-229	-299	-228	-95	-71	-71	-15	62	-315	-659	-2,408
和歌山県	対東京圏	-52	-12	-16	-30	1	-7	3	19	45	-21	-6	-284	-360
	対全国	-567	-76	-147	-151	-15	-44	-9	-84	93	32	-67	-905	-1,940
鳥取県	対東京圏	-52	19	-22	4	32	-2	20	4	15	-6	0	-192	-180
	対全国	-238	46	-1	36	35	-38	-16	6	93	59	33	-865	-850
徳島県	対東京圏	-46	-1	-60	-43	-26	18	-49	-33	-12	13	-21	-317	-577
	対全国	-293	-16	-146	-63	-103	-26	-63	-30	16	-30	-112	-893	-1,759
広域連合計	対東京圏	-2,530	-707	-1,402	-594	-214	-664	-629	-266	72	-453	-610	-9,771	-17,768
	対全国	564	-615	-960	-527	-63	-644	-500	-17	-407	-281	-642	-1,415	-5,507

※マイナスは転出超過

- ・対東京圏では、広域連合構成府県のすべてが転出超過となっているが、対全国では、大阪府と滋賀県のみが転入超過となっている。

東京都・東京圏・関西広域連合転入超過数の推移（令和元年度及び令和2年度）

表 2 東京都・東京圏転入超過数の推移（対全国）

（出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東京都	令和元年度	13,073	4,481	3,175	1,199	3,648	3,362	2,657	2,254	1,543	3,286	4,578	40,199	83,455
	令和2年度	4,532	-1,069	1,669	-2,522	-4,514	-3,638	-2,715	-4,033	-4,648	-1,490	-1,838	27,803	7,537
東京圏	令和元年度	26,145	7,729	5,390	2,275	5,757	6,174	5,144	3,883	3,145	5,573	7,759	70,805	149,779
	令和2年度	13,055	1,267	4,258	-1,459	-459	87	1,118	-280	-2,481	710	1,564	57,970	75,350

- ・東京都の転入超過数は、令和元年度の約8万3千人に対し、令和2年度は約7千5百人と大幅減となっている。
- ・東京都は令和2年7月から令和3年2月までの8ヶ月間、転出超過となっている。
- ・東京圏全体（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）の転入超過数は、令和元年度の約15万人に対し、令和2年度の7万5千人と半減している。

表3 関西広域連合 転出・転入及び転入超過数の推移

(出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
対東京圏	令和元年度	転出	18,518	7,943	6,111	6,947	6,699	6,392	6,340	4,559	4,638	5,729	5,731	26,378	105,985
		転入	13,979	5,950	4,638	5,999	5,188	4,979	5,120	3,526	4,079	4,263	4,357	15,016	77,094
		転入超過数	-4,539	-1,993	-1,473	-948	-1,511	-1,413	-1,220	-1,033	-559	-1,466	-1,374	-11,362	-28,891
	令和2年度	転出	15,209	4,944	6,498	5,810	5,738	5,696	5,736	4,311	4,272	4,811	5,153	25,663	93,841
		転入	12,679	4,237	5,096	5,216	5,524	5,032	5,107	4,045	4,344	4,358	4,543	15,892	76,073
		転入超過数	-2,530	-707	-1,402	-594	-214	-664	-629	-266	72	-453	-610	-9,771	-17,768
対全国	令和元年度	転出	67,298	32,996	26,111	31,492	28,381	28,041	28,819	23,240	24,416	25,093	26,477	88,454	430,818
		転入	66,844	31,426	25,260	30,497	27,725	26,860	28,603	22,790	24,232	24,175	25,815	86,751	420,978
		転入超過数	-454	-1,570	-851	-995	-656	-1,181	-216	-450	-184	-918	-662	-1,703	-9,840
	令和2年度	転出	63,428	22,573	27,357	27,284	26,909	26,033	26,157	23,074	24,909	23,835	27,870	89,605	409,034
		転入	63,992	21,958	26,397	26,757	26,846	25,389	25,657	23,057	24,502	23,554	27,228	88,190	403,527
		転入超過数	564	-615	-960	-527	-63	-644	-500	-17	-407	-281	-642	-1,415	-5,507

- ・ 広域連合全体は、対東京圏、対全国とも転出超過となっているが、超過数は対東京圏で約1万1千人、対全国で約4千人減少した。
- ・ 関西広域連合「第2期関西創生戦略」において、「毎年、東京圏からの転入増と東京圏への転出減を目指す」ことを基本目標としているが、令和2年度においては、転出は12,144人の減で目標を達成したが、転入は1,021人の減で目標達成とはならなかった。